

令和6年度 第1回雲南市歴史文化講座

雲南市の仏像

～新指定の峯寺の仏像を中心に～

本年4月、三刀屋町峯寺の大日如来坐像・観音菩薩坐像が、雲南市指定有形文化財に指定されました。

大日如来は、密教寺院で広く信仰されたものですが、県内には造像例が少なく希少な存在です。観音菩薩坐像は、大日如来坐像より古い時期に作られたものです。

両像ともに平安時代後期の制作とみられます。

今回の講座では、峯寺の大日如来坐像・観音菩薩坐像を中心に、雲南市内の仏像についてご講演いただきます。



観音菩薩坐像／写真提供：島根県立古代出雲歴史博物館

◆とき：7月20日（土） 14時～16時

◆ところ：三刀屋交流センター 2階多目的ホール（雲南市三刀屋町三刀屋144-1）

◆テーマ：「雲南市の仏像～新指定の峯寺の仏像を中心に～」

◆講師：濱田 恒志 氏（島根県立古代出雲歴史博物館専門学芸員・雲南市文化財保護審議会委員）

◆参加料：無料

◆問合先：雲南市教育委員会文化財課 Tel：(0854) 40-1075

◆その他：申し込みは不要です。



大日如来坐像／写真：雲南市教育委員会



峯寺本堂／写真提供：峯寺